RAINBOW

綾川町立滝宮小学校
５年学年だより
12　月　号
令和４年１２月２日

一気に冷たくなった風にも冬の訪れを感じるようになり、２学期も残すところ約１か月となりました。振り返ると、校外学習や陸上記録会、郡文化祭など、コロナ感染症に負けずたくさんの経験を積むことができた２学期になりました。５年生の子どもたちは、３学期になると、いよいよ６年生へ向けての準備が始まります。リーダーとして、６年生からのバトンを引き継ぐことができるよう、学力、体力、心のさらなる成長を目指して２学期を終えたいと思います。

マラソン練習始まる！

火曜日と木曜日の業間に、全校生で５分間の持久走をしています。高学年はトラックの外側（１周約２５０ｍ）を走ります。持久走は苦手と思っている児童は少なくありませんが、練習によって自分のペースが分かると、リズムよく走ることができるようになり基礎体力を高めることができます。また、体力だけでなく、苦しくても最後まで走り切るという精神力を養うこともできます。大会まで全員で声をかけながら練習に取り組んでいきます。

マラソン大会は１２月９日（金）の２時間目に行う予定です。５年生は運動場からお墓の横の道を通り、農経高校近くまで行き、学校に帰ってくる約１５００ｍのコースです。大会当日は、各自目標をもって完走して欲しいと思います。

収穫した米が給食に

運動場の南側の田で、田植えや稲刈りをしたお米が精米されて、先日、学校に届きました。１１月２１日の米飯給食の際に、全校生に食べてもらいました。５年生はこれまで、各自がバケツ稲を育て、最後には時間をかけてもみすりを行い玄米にしました。また、社会科では米の消費量が減っていることを学んだり、梅の里学習では白米と玄米との違いを調べたりしました。様々な活動を通して米について理解を深めてきました。下記は児童が書いた米作りの感想です。

稲刈り体験で、「鎌を回すように切るといいよ。」と言われて、そのように切ると、「稲刈り上手」と言われてうれしかったです。地域の方から、「将来、農家にならない？」とスカウトされたことが心に残っています。

ぼくは、収穫したお米は、どこかに売るのかと思っていたけれど、給食で出してくれたのでうれしかったです。総合的な学習で、お米をどのようにして作るのかが分かったのでよかったです。

稲刈りをするのは初めてでした。稲を刈るときに、土の上にクモがたくさんいてびっくりしたけれど、少しずつよけながら上手に刈り取ることができました。稲刈りが上手にできてうれしかったです。

一株で１合のお米が収穫できるのかと思ったけれど、二株でやっと茶碗一杯くらいだったので、米を収穫するのは大変だなと思いました。自分の米が少ししか収穫できなかったのでさみしかったです。

生活の場で生かす学習

【家庭科】物を生かして住みやすく

家庭科では「物を生かして住みやすく」という学習を行い、身の回りをきれいすにする意味や方法を学びました。実際に、自分のお道具箱を工夫して使いやすいように整頓しました。ここ見付けた工夫を家庭でも生かせるといいですね。

【社会科】情報を伝える側と受け取る側

テレビやラジオ、インターネットなど情報を送る側と、私達、情報を受け取る側について学習をしています。これからの時代は、溢れる情報の中で、自分が主体となって正しく情報を選び取ることの大切さを学んでいます。社会科の学習をきっかけに、「ニュースをよく見るようになった。」という児童の声が聞かれました。

学校諸費集金について

引き落とし日 12 月 5 日　通帳残高の確認をお願いします。

給食費　4,500 円　学級費　3,000 円　ＰＴＡ会費　200 円　合計　7,700 円